

# 学校の臨時休業中における児童生徒への学習支援アイデア集

## ICT活用編 その4 ～ Googleフォームの活用法 ～

### アンケートフォームの作成ツール

ICT活用の第4回の通信です。今回は、アンケートなどを作成し、収集できるツールの紹介です。

Web上で簡単にアンケート等を作成し、オンラインで回答を収集、その集計も自動でやってくれるツールがあり、この方法を活用すると、休校期間中の家庭や子供たちの状況を把握することができそうです。例えば…

- 学校連絡フォーム（日常の健康観察など）
- 小テストの回収（課題の評価方法）
- 家庭の端末の保持や通信環境の状況の把握等

学校や地域の実態に応じて、いろいろと工夫することで、双方向のコミュニケーションにも役立つそうです。

アンケートフォームの作成ツールは色々ありますが、今回は無料で作成できるGoogleフォームの活用例をご紹介します。参考にしたのは、YouTubeの動画やインターネットで作成の仕方を紹介しているサイトからです。作成手順などが詳しく紹介されていますので、学校でご検討ください。

### 学校連絡フォーム（日常の健康観察など）

休校中であっても、自宅にいる児童生徒の健康観察や家庭での様子を把握する必要があります。

現在、先生方は一人ひとり電話や家庭訪問で様子を伺って対応されていることだと思います。

そこで、このアンケートフォームを活用すると、Web上で日々の健康観察や家庭での様子を得ることができます。

毎朝、学校のお知らせメールやLINEのOpenChatにアドレスを掲載し、今日の健康観察をスマホなどで行ってもらいます。回答内容もすぐに閲覧できますので、各担任でチェックを行い、気になる児童生徒には電話連絡を入れるなどの対応が可能になると思います。また、相談ごとの項目を設定することで、だれと教育相談をすればよいのかも明確になるかもしれません。

配慮が必要なのが通信環境がないご家庭です。そのようなご家庭には、この質問項目を紙で配布し、学校にFAXを送ってもらったり、FAXがなければ毎日電話で確認するなど、ひとり残らず対応できるような体制づくりが必要になります。

実際にサンプルを作成してみたので、スマートフォン等でQRコードを読み込み、実際にアンケートに答えてみてください。イメージが湧くと思います。

参考にしたのは、以下のYouTubeの動画です。

[Googleフォームの使い方1（入門編）休校中も生徒の状況を把握【Googleフォーム】](https://www.youtube.com/watch?v=lq3Y6NqWadY&feature=share)

<https://www.youtube.com/watch?v=lq3Y6NqWadY&feature=share>



### 小テストの回収（課題の評価方法）

次はアンケートフォームの作成ツールを活用した小テストの配布及び回収、集計についてです。

現在、家庭学習はこれまでの復習や3学期の学び残しの部分をフォローする内容が多いかと思います。しかし、今後休校期間が長引くとすると、それだけでは対応できません。

また、たくさん出した課題を登校日に一気に提出するとなると、教師も子供も互いに疲弊してしまいます。

そこで、毎日の学習では、今日の課題を明確に示す必要があるし、できたことやできなかったことを振り返ってもらう必要があります。普段では小テストなどを行う場合もありますよね。それをこのアンケートフォームを活用して行うことができます。

「テスト」という作成方法があり、自動で採点も行い、誤答した場合のフォローアップのことばも入力可能です。また、集計結果はcsvファイルで出力することができ、簡単に評価を行うこともできます。

さらに、内容理解が不十分な子供には電話やWeb会議システムなどを活用して、個々に応じたフォローアップもできます。

実際にサンプルを作成してみたので、スマートフォン等でQRコードを読み込み、実際にアンケートに答えてみてください。イメージが湧くと思います。

参考にしたのは、以下のネット上のサイトです。

[Googleフォームでテストやクイズを作成し採点する方法](https://www.ec-create.jp/google-form-test-quiz-sakusei-saiten/)  
<https://www.ec-create.jp/google-form-test-quiz-sakusei-saiten/>



### 端末の保持や通信環境の状況の把握

現在、オンライン学習を文部科学省は進めていますが、家庭の通信環境が整っておらず、なかなか厳しい状況です。

皆さんの勤務する地域や学校の実態はどうか。子供たちの家庭の通信環境を把握していますか。

まずは、家庭での端末の保持や通信環境の状況を把握することによって、できるところにはオンライン学習を、できないところには通信環境を整えてもらいながらも電話やFAX、家庭訪問で対応していかなければなりません。

そこで、家庭での通信環境等を把握するためのアンケート（サンプル）を作成しました。

このアンケートを参考に、ぜひ、地域や学校の実態にあった内容を検討され、通信環境の把握に努めていただきたいと思います。

通信環境が把握できれば、今後取り組む必要があることも見えてくるとと思います。

